

環境モデル都市としての取組の推進

公共施設における創エネ・省エネ化 38,729千円

新エネルギーの農業分野への導入に向けた実験的な取組を実施
その成果を踏まえた普及促進に向けた研究・検討

- ・農業技術センターへの太陽光発電設備整備
- ・サラダ館ビニールハウスへのペレットボイラー設置
- ・(仮称)エコランド帯広実践推進検討会の設置



地上デジタル放送への対応 13,984千円

- ・公共施設に設置しているテレビの地デジ対応化
- ・市有施設による電波障害の解消



緊急雇用創出事業 46,914千円(一部再掲)

- ・直接雇用(臨時職員) 27人+160人日
- ・業務委託による雇用 14人+190人日

母子家庭高等技能訓練促進事業 7,540千円

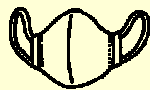
防災体制の充実

- ・防災備蓄庫整備(13カ所) 5,276千円
- ・冬季間災害対応備品等整備 20,681千円
- ・被災者支援システムの導入 393千円
- ・消防車へのAED配置 882千円
- ・多機能型化学消防ポンプ車導入 54,271千円
- ・消防出張所の耐震診断 4,951千円

安心・安全な社会づくり

新型インフルエンザ対策

- ・流行の第二波に備えた資器材備蓄 14,515千円
- ・季節性インフルエンザ予防接種の拡充 23,000千円



公用自転車の導入 1,711千円



レンタサイクル集客交流活性化事業 3,000千円

地域経済の活性化

小規模営繕を含む公共施設整備改修

- ・コミュニティ施設 10,000千円
- ・児童福祉施設 25,867千円
- ・農業関係施設 28,729千円
- ・営農用水・簡易水道 31,550千円
- ・市民文化ホール 13,281千円
- ・百年記念館 9,000千円
- ・体育施設 56,066千円

公共投資の更なる拡充

- ・下水道浸水対策 102,250千円
- ・道路整備 210,000千円
- ・公営住宅 50,000千円
- ・公園施設更新 50,000千円
- ・畑地帯総合整備 9,875千円



郷土芸術に親しむ機会の充実 8,616千円

- ・帯広ゆかりの画家の絵画を修復し、市民ギャラリーで作品展を開催

「とかち 昭和の記憶」 27,529千円

- ・図書館、百年記念館において昭和の十勝に関する資料を収集・保存・発信するとともに、市民ギャラリーでそれらの資料を活用した企画展を開催

人の回遊

(仮称)ばんえい十勝味覚まつり 4,889千円

地域の文化を活用した人の交流の拡大

アイヌ関連資料発信事業 8,020千円

- ・初期の「帯広叢書」の電子化
- ・百年記念館で開催する「アイヌ風俗画展」と連動し図書館においても企画展示を開催

本物実感！百年記念館でのオンデマンド学習

4,689千円

- ・情報端末を利用した展示解説の拡充等

児童会館の機能強化 25,249千円

- ・展示品入替、実験実習機器の更新等による学習機能強化
- ・宿泊施設整備

「生きる力」をはくぐむ教育環境の充実

新学習指導要領への対応

- ・学校理科教材整備 66,014千円

スクールニューディール

- ・学校ICT機器整備 172,590千円
- デジタルテレビ導入、小学校PC一人一台化
- 校内LAN整備、校務用PC導入

絵本と歩む子育て応援隊 4,082千円



子育て応援特別手当の支給 161,320千円

子育て支援やこどもの学習環境の充実